

意見・質問・要望等

①旧袋を新袋に交換いただけることありがたく思っております。新袋について、黄色のもの『結ぶ部分』が破れやすい、他で苦情など出ておりませんか。また、未だに旧袋を使っている方もいらっしゃると思います。収集されずに当番の方が苦労しています。市役所の説明の仕方も問題があります『解らない人に、解りやすく』説明していただきたいと思っております。

②資源ごみの袋、旧袋と新袋の色が同じなので判別しにくい、判りやすい色に変えて欲しいです。変えることは、出来ないでしょうか。

③旧袋の交換について、既に捨てたものもあり、もう少し早く出来なかったのですか。また、角田市だけで旧袋交換は適正な判断だったのですか。2市7町内で抜け駆けにならないのですか。【北郷地区】

当日の回答

①破れやすいという苦情は出ておまして、仙南広域に広域議員を通じて伝えております。市職員の説明の仕方については当局に伝えます。

②仙南広域で行っている事業なので難しいと思います。

③旧袋使用の再延長について区長会から要望があり、角田市から仙南広域に再延長を要望してきたが受け入れて頂けませんでした。しかし、区長会の要望、更には、隣町で独自の策を講じたこともあったので、角田市も旧袋の交換に踏み切ったものです。2月となったのは、仙南広域の方針を尊重し、筋を通し手続きを行ってきたために時間がかかりました。

今後の取組み

①燃やせるごみの指定袋の素材は、伸びにくく破れやすい素材(高密度ポリエチレン)から、伸びて破れにくい素材(低密度ポリエチレン)に変更されており、尖ったものが当たっても裂けにくくなっています。形状的にどうしても結ぶ部分は細くできているため、ごみをあまり詰めると破けることがあるようです。有料化から半年以上が経ち、袋の使い方についてはだいたい浸透してきておりますが、まだ旧指定ごみ袋の使用が一部の地区において見受けられます。各地区の環境衛生組合長と連携しながら、引き続き正しいごみの分け方・出し方を周知してまいります。

②資源ごみ袋は「赤」で市民の皆様に浸透しているところですので、色を変えることは難しいと思います。

③4か月間の経過措置期間では使い切れないという声を受けて、市議会の申入れにより12月議会で予算措置し、1月に市民の方々へ周知し、2月にごみ袋の交換を実施したところです。交換後の袋は、事業系ごみ用の袋として市役所から出るごみを出す際に有効利用いたします。交換事業を実施するかどうかは各市町の判断になると思います。【生活環境課】

意見・質問・要望等

燃えるごみ袋と燃えないごみ袋が同じです。すぐにできないにしても、別の袋にして欲しいです。今月、燃えないごみの日に変更がありました。その時、判別がつきませんでした。何が入っているかわかりません。【角田地区(南ブロック)】

当日の回答

ご要望として承ります。

今後の取組み

有料化に伴う新しい指定ごみ袋につきましては、県内で既に家庭ごみ有料化を実施している自治体や、仙南2市7町の住民の方々から家庭ごみ有料化について広く意見募集を実施した結果などを参考に、使いやすさを考慮して、仙南2市7町と仙南地域広域行政事務組合との話し合いの中で、燃やせるごみと燃やせないごみ共通の指定ごみ袋を採用することになりました。【生活環境課】

意見・質問・要望等

ごみ袋の対応をもっと早くやるべきだったのではないですか。
丸森、大河原では前のごみ袋をそのまま使っていたが、知っていましたか。ごみ袋の交換時期、時間が短すぎる平日の9時から12時では共働きの方は行けないのではないですか。
また、なぜ、住所氏名を書かなくてはいけないのですか。【角田地区(東ブロック)】

当日の回答

対応についてはご指摘の通りです。昨年7月から10月までの併用期間の延長については、区長会、議会とも仙南地域広域行政事務組合に対し要望を行い市長も理事会で発言していますが、仙南広域としては受け入れていただけませんでした。

その後、議会から市長に対し角田市単独の対応を求めましたが難しいとの答弁でした。議会において更に検討を重ね、旧ごみ袋と交換を提案しました。これは市で購入する袋代と差し引きになるので費用もかかりません。

他町の情報は知っていましたが、ルール違反ですので角田市では行いません。

交換時期、時間についてはご指摘の通りです。状況を見ながら第2段の計画が可能か検討いたします。

記名については、角田市の予算を使用するので角田市民であることを確認するために行います。

今後の取組み

仙南2市7町と仙南地域広域行政事務組合では、ごみのさらなる減量化・資源化を図るため、平成24年7月から家庭ごみの有料化を実施しております。旧指定ごみ袋は、7月1日から10月31日までの4か月間に限り、袋の種類に関わらず資源ごみ袋として使用できるということで、以前より出前講座や広報かくだ、パンフレット・チラシ等で周知してきました。それでも4か月間では使いきれないという声を受けて、角田市としては、旧指定ごみ袋を資源ごみ袋として使用できる期間を4か月間で使用期限を切るのではなく、当面延長するよう強く求めましたが、仙南2市7町での話し合いの結果、実現には至りませんでした。その後、市議会の申入れによりごみ袋の交換について12月議会で予算措置し、1月に市民の方々へ周知し、2月にごみ袋の交換を実施したところです。

他市町の状況については把握しておりました。仙南2市7町での取り決めに反する行為ですので、角田市では実施しておりません。旧指定ごみ袋の交換時間等につきましては、交換した袋の片づけや会場移動の準備、他の業務(特にお見合い大作戦)との兼ね合い等を考慮させていただき、平日の午前中に設定させていただきました。住所・氏名の記載につきましては、事業所や店舗、他市町からの旧指定ごみ袋の流入を防止するためです。【生活環境課】

意見・質問・要望等

□混入ごみが出されても回収しません。ごみの分別を市民はどの程度理解しているのか調査していますか。

また、地元以外の方が捨てていくのをどのように指導していくのか、ごみの問題はどこに話せば良いのですか。【角田地区(東ブロック)】

当日の回答

ごみ分別の説明会が少ないのでは、と言う意見は聞いています。また、アパート暮らしの方や住所を移していない住民の方も数多くいるようでそうした方々に対する指導が出来ていないようです。今後、調査して参ります。

悪質な場合は警察に連絡することも可能です。

今後の取組み

仙南2市7町と仙南地域広域行政事務組合では、ごみの組成分析調査を年2回実施して、ごみの分別状況を調査しています。

ごみ集積所の管理は、各行政区が行っております。地元以外の方が捨てていくことについては、なかなか解決策は難しいですが、行政区長や環境衛生組合長と連携しながら、正しいごみの分け方・出し方を周知して参ります。【生活環境課】

意見・質問・要望等

①ごみ有料化に伴い、なぜ資源ごみ袋まで切り替えたのですか。買い置きが多かった資源ごみ袋は自然に切り替えでも良かったのではないですか。
なぜ旧資源ごみ袋だと収集しないのか。もっと丁寧に市民へ説明すべきです。

②旧ごみ袋の交換日に行けないときはどうするのか。勤め人は行けない。なぜ平日だけなのですか。【横倉地区】

当日の回答

①確かに現場では混乱が生まれました。区長会からの要望に対し、仙南広域理事会(首長の会)での決定事項なので守るべきだという返答でした。しかし、切り替え後も大河原町と丸森町では、新・旧袋が併用されていたことから、議会からの提言で角田市独自の「旧指定ごみ袋と新資源ごみ袋の交換」となったものです。

②市役所でも、他の場所でも交換できます。是非この日程で交換していただきたい。都合がつかない場合は、友人知人に交換を頼んでほしいです。

今後の取組み

①角田市としても、旧指定ごみ袋を資源ごみ袋として使用できる期間を4か月間で使用期限を切るのではなく、当面延長するよう強く求めましたが、仙南2市7町での話し合いの結果、実現には至りませんでした。

②都合によりどうしても交換日に行けない方のための対応として、3月末まで生活環境課の窓口で旧指定ゴミ袋の交換をしました。旧指定ごみ袋の交換は、交換した袋の片づけや会場移動の準備、他の業務(特にお見合い大作戦)との兼ね合い等を考慮させていただき、平日の午前中に設定させていただきました。【生活環境課】

意見・質問・要望等

①ごみ袋の交換は平日ですので、土・日曜日にできないですか。2月中に2回くらいできないでしょうか。

②3月にもゴミ袋の交換をしてもらえないでしょうか。

③早く回収していただかないと困ります。古いごみ袋で捨てる方がいます。【角田地区(新丁ブロック)】

当日の回答

①横倉地区でもその話がありました。生活環境課に申し入れしておきます。

②他の自治体ではやっていないことなので、プラス思考で考えていただきたいです。2月の予定を変更するのは難しいかもしれませんが、3月の土・日曜日にできないか、生活環境課に申し入れしたいと思います。

③市に伝えます。

今後の取組み

①他の業務(特にお見合い大作戦)との兼ね合い等を考慮させていただき、平日に設定させていただきました。なお、3月に実施した角田地区の交換は日曜日でも実施しております。

②交換は2月で終了しましたが、3月に3日間の角田地区の追加日程を設けました。2月に交換できなかった方の問合せの際にはその期間に交換していただくようご案内しました。

③2月から予定どおり回収・交換を実施しました。【生活環境課】

[教育厚生常任委員会所管関係]

No. 7

ごみの減量化・有料化に関すること

意見・質問・要望等 ゴミの出し方がまだまだ不徹底なので、市の方でももっと周知徹底するよう、努力が必要ではないのでしょうか。【角田地区(野田ブロック)】

当日の回答 市に要望します

今後の取組み 出前講座や広報かくだ等を通して、ごみの分け方・出し方について周知しているところですが、引き続き各地区の環境衛生組合長と連携を図りながら取り組んでいきたいと考えております。【生活環境課】

No. 8

(仮称)仙南クリーンセンターに関すること

意見・質問・要望等 仙南広域のごみ焼却場の建設場所は決まったと思います。いつ頃、機種が決まるのですか。また、どのような炉になるのか教えてください。【角田地区(新丁ブロック)】

当日の回答 (仮称)仙南クリーンセンターは、角田市議会でも議論の最中で意見の集約をしております。最大の目的は最終処分場の延命化で、これを掘り起こして焼却することを視野に入れ議論しているところです。今年4月に入札、9月頃までに業者の選定、来年1月には土木工事に入り、平成29年4月に供用開始する予定です。機種はまだ決定されておりません。公設民営で運用することを検討しています。

今後の取組み (仮称)仙南クリーンセンターの建設予定場所は、毛萱字西ノ入地区になります。平成29年4月からの供用開始予定となりますが、機種や炉の詳細につきましては今後検討していくこととなります。【生活環境課】

No. 9

(仮称)仙南クリーンセンターに関すること

意見・質問・要望等 最終処分場に震災がれき焼却灰8,000tをもってくるという話がありますが、いっぱいなのに大丈夫なのですか。【西根地区】

当日の回答 クリーンセンターは、おそらく熔融炉方式になると思われるので、現在の最終処分場を掘り起こし焼却すれば、これから先66年間は持つと思われます。

今後の取組み 平成25年1月21日から約6か月間、沿岸部の焼却場で発生した灰が仙南最終処分場に運び込まれます。搬入量は約8,000トンを予定しており、仙南2市7町から排出されるごみ焼却灰の1年分に相当します。平成29年4月からの供用開始予定の(仮称)仙南クリーンセンターは最終処分場の埋立物を掘り起こし焼却できる施設となる予定ですので、最終処分場の延命化が図られる予定になっております。【生活環境課】

No. 10

小・中学校に関すること

意見・質問・要望等 角田市では、いじめや体罰の問題はありますか。【桜地区】

当日の回答 確認されている事案はありません。

今後の取組み 角田市における体罰については、今年度小学校1件、中学校2件の計3件の報告があり、3件とも児童生徒の授業態度に問題があった事例ですが、体罰であることには変わらないことから、保護者に対して謝罪し了解を得るとともに、校長から職員会議等で教職員に対し指導を行っています。
いじめについては、今年度小学校7件、中学校9件、計16件の報告があり、いじめの種類については、言葉での脅かし、冷やかし、からかい、仲間はずれなどです。
これらのいじめについては、スクールカウンセラーや養護教諭を積極的に活用して対応し、他の児童生徒に対しては、道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題等を取り上げ、指導等を行っています。【教育総務課】

意見・質問・要望等 子どもを守る手法として子ども見守り隊は必要です。学校長は我々に大いに期待しています。子どもの安心・安全を考える上で、見守り隊だけに任せないで市も協力して欲しいです。組織体制を検討してもらいたいです。【角田地区(南ブロック)】

当日の回答 要望として、承ります。

今後の取組み 子ども見守り隊の皆様のご活動に対し深く感謝申し上げます。ご質問(要望)の内容から、市の協力と組織体制の検討を求められておりますが、地域の課題は各地区振興協議会で具体的に検討していくことが好ましいものと考えます。その協議会の中に市職員が地区担当として入っておりますので、地区固有の課題や問題を解決するためにその中で少しでもお手伝いが出来ればと思います。また、市職員が常時見守り隊の皆様と同様の活動をしていくには、他の業務遂行の兼ね合いから難しいことではありますが、非常勤職員や臨時職員を含め職員は随時市内の現場に出かけておりますので、子ども達の下校時間等は特に気配りを忘れずに、子ども達を見守ってまいります。【教育総務課】

意見・質問・要望等 ①通学路の安全確保は必要です。ぜひ進めてほしいと思います。畑中から三月殿、東根小周辺は特に必要だと思います。
②小田川の河川公園は夜には真っ暗で不安です。変質者が出没することもあり、安全確保のためにも照明が必要です。県にかけあって早急に設置してもらいたいです。【角田地区(野田ブロック)】

当日の回答 ①8月ころに、学校関係者、警察、当局立会いで、市内の通学路の点検を行い、改善点をまとめて県に申し入れています。県では改善に向けて、優先順に取り組んでいるところです。なお、現状を確認いたします。

②県土木事務所・市当局に打診します。

今後の取組み ①各学校から提出された危険箇所について、昨年8月に警察や県及び保護者など関係機関と連携して「通学路における緊急合同点検」を行っております。
畑中から三月殿については、その区間全体での点検は行っていないですが、旧JRバス三月殿待合所交差点付近の点検を行い、道路の拡幅等が困難であることから、安全確保のため月2回交通安全指導員による街頭指導を継続するとの対策を行うことになっています。また、東根小学校周辺については、交通安全指導員の街頭指導と併せて市道への歩道設置(H25～28対応)の対策を行うことになっています。【教育総務課】

②河川公園内に照明灯の設置は困難と伺っています。
今後、住社橋の整備が進みますので、周辺整備として、県道及び市道での整備の一環で検討していきます。【土木課】

意見・質問・要望等

①角田中学校と金津中学校は統合すべきだと思います。教員は教科免許を持っていますが、規模が小さい学校では教科免許外も教えるようになり、子ども達がかawaiiそうです。教科免許を持った先生で対応すべきです。

市教育委員会の学力向上計画の中でうたっているのですが、12年後の生徒数は分かるはずですよ。

長期的な視野にたって、今後の角田市の教育をどうするのか教育厚生常任委員会から教育委員会へ働きかけて欲しいです。【角田地区(新丁ブロック)】

②金津中学校の耐震工事は済んでいるのですか。【角田地区(新丁ブロック)】

③金津中学校では郷土文化の金津七夕等がやられていますが、生徒数が多いと文化活動や体育など、もっと良くなると思います。大人たちの思惑だけでなく、子ども達の身になって考えて欲しいです。【角田地区(新丁ブロック)】

④少子化が進む中、モテモテ99のお見合いもいいのですが、子供を増やす増子化を図り、小学校中学校の統廃合をしなくてすむようにしてほしいです。【枝野地区】

当日の回答

①統合については、金津中学校でも色々な意見があると思います。それらを含めて検討させていただきます。

②金津中学校の耐震化工事は震災前に終わっています。

③親としての考えも変わってきてます。生徒が減少する中で、各世代の意見を聞きながら対処していかなければと思います。

④平成16年に作られた学校整備の基本構想に基づき西根中学校と小田小学校が廃校になっています。この構想では、枝野小学校、東根小学校、西根小学校が見直し、廃校になる予定になっています。学校がなくなれば地域がどのようなようになるのか、容易に想像がつくので、死守すべきものと考えています。地域に子供が増える方策は考えなければなりません、今の市の政策として中学校までの医療費の無償化は評価できます。お見合い企画も単発に終わらせずに仲人さんの動きを継続すべきと考えています。

今後の取組み

①・④学校施設整備(学校再編も含め)については、平成17年9月に作成された「角田市学校施設整備の将来構想について」に基づき、平成18年度から平成34年度までのおよそ17年間の将来構想を示しております。その内容は、児童生徒数の減少等を考慮し、角田市立学校における適正な規模と配置を描いたものです。なお、他の学校も同様ですが、この将来構想の考え方を基本としていますが、今後の社会状況の変化や国の施策等の様々な状況等の変化及び地域の要請等も考慮しながら考えていく予定であり、将来構想についても見直しをかけていく予定です。

②議員回答のとおり、工事は完了しています。

③議員回答のとおりです。【教育総務課】

意見・質問・要望等 通学路の問題は、角田全体のこととして考えて頂きたいです。スマートインターが開通するまでに道筋を作って頂きたいです。【枝野地区】

当日の回答 通学路について、子ども議会での市長の答弁を聞くと、実現には困難が多いと感じました。枝野地区から出た要望を持ち帰って議会として整理し、角田山元線をどうするかということも含め検討します。

今後の取組み 枝野地区振興協議会で、学校東側の県道角田山元線の歩道整備について、宮城県へ要望したところ、懸案であった、水路の整備を図っていくとの回答をいただいております、幅広の路肩が確保される見通しとなりました。しかし、学校南側については、今後も道路整備について要望していくこととなりますので、ご理解願います。
また、学校東側の市道三口線について、平成25年度から側溝を整備することで、路肩幅を拡大して、歩行通路を確保するよう進めて参りたいと考えています。【教育総務課】

意見・質問・要望等

- ①学校給食センターが老朽化して移転するとのことですが、どうなっていますか。
- ②西根中学校跡地に建設予定している給食センターについて、内容的にはどんなところを改善するのですか。また、その進捗状況を教えてください。
- ③コスト面は検討してもらわなければならない問題だと思いますが、角田市の米が食べられるというところを大事にして欲しいです。また、角田市の野菜も使って欲しいです。
- ④アレルギーの子ども達にもしっかり対応できるよう、踏み込んでいける方向で建設してもらいたいです。

当日の回答

- ①現センターは、老朽化が激しく、雨漏りもするそうです。新給食センターは、旧西根中学校の跡地に建設する予定になっていますが、議会側に対して説明不十分のため、現在、市と議会で議論しているところです。
- ②現在給食センターは昭和49年建設で、37年が経過しています。アレルギー食、防災時の対応、食育等が可能な施設にしていく計画です。現在、議会では、炊飯の外部委託に関し、なぜ外注するのか。米どころの角田市なのに炊飯が委託ではおかしい等、賛否両論で審議中です。
- ③補正予算では認めていますが、センター内部で炊飯するか、外部委託炊飯か、コストもはっきり出ていません。検討中です。
- ④アレルギー対策はするとのことですが。

今後の取組み

- ①・②新しい学校給食センターでは、高度な衛生管理とリスク分散、食育・地産地消の推進、省資源・省エネルギーなど地球環境に配慮した施設、食を通じた地域との交流、米どころの地域を活かした給食の提供を基本方針とし、食物アレルギー・防災時での対応等も含めた施設の建設を検討しています。なお、炊飯については、リスク分散やランニングコスト等及び他市町の状況等を踏まえ委託方式を検討していますが、現在議会からの理解が得られず、設計業務等の進行ができない状態となっています。

③米については、角田市産米を使用することを条件としており、野菜についても基本方針のとおり、地産地消の推進を行うようにしています。

④議員回答のとおりです。【教育総務課】

意見・質問・要望等

現在、市民センター大ホールの改築に伴い、建物の解体等が行われておりますが、その際のパイプ椅子や机等についてはどのように管理されているのですか。また、それらの物が不要となり廃棄するのであれば、各地区の公民館や集会所等にて希望があれば配分し、高齢者対策として再利用し有効活用しては如何かと考えていますが、どのようになっているのか伺います。【角田地区(豊室・老ヶ崎ブロック)】

当日の回答

市の管理財産となっておりますので、廃棄処分等を行っていないものと思います。現在、市の各種行事において市民センター大ホールの代替施設として総合体育館等を活用しておりますが、その時点においてもパイプ椅子等を活用している事例もあります。

なお、現在建設中の市民センター大ホールは、常設型の可動式椅子が計画されており、もし、パイプ椅子等が不要となった場合において、ただ今ご提言を頂きました件については納得を致しましたので、議会の中で確認し提言をしております。

今後の取組み

市民センター改修に伴う備品等の整理については、まず今後も使用するものとそうでないものに分け、使用しないものを他の部署で使用できるものは配置換えいたします。

残ったものは廃棄の対象になりますが、廃棄の方法の一つとして、希望があれば各地区の公民館や集会所等で使用していただくことも考慮しております。【生涯学習課】

意見・質問・要望等

外国語講座について、特に教育・ビジネス面に役に立つよう、国際戦略も視野に入れなければならないのではないですか。【角田地区(中央ブロック)】

当日の回答

意見として承ります。

今後の取組み

現在、外国語講座を実施しておりませんが、もし今後開催することがあれば、貴重なご意見として参考にさせていただきます。【生涯学習課】

意見・質問・要望等

角田市においても青年の育成も実施していると思うが、もっともっと青年教育を考えていくべきです。【東根地区】

当日の回答

持ち帰り検討させていただきます。

今後の取組み

現在、青年交流事業や青年講座等を実施し青年同士の交流を図っています。これらの事業の中で見受けられる課題等を整理しながら、より効果的な事業を展開することで青年教育の充実を図ってまいります。【生涯学習課】

意見・質問・要望等

金津の七夕行事が選択無形民俗文化財に指定されたので、角田市のために大いにこれを活用すべきです。【横倉地区】

当日の回答

市に伝えます。

今後の取組み

国の選択無形民俗文化財とは、正式には「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」と言い、3月12日に文化庁長官から選択されました。選択されると国の支援を受けて、調査を実施することができますので、今後、金津の七夕行事の歴史についての調査を進め、観光や交流事業へ結びつけて参ります。【生涯学習課】

意見・質問・要望等

みやぎ県南中核病院に腫瘍センターが建設されていますが、建設負担について村田町で問題になっています。角田市の負担割合が多いと思いますが、説明してください。【小田地区】

当日の回答

本体建設当時の割合と思いますが、数字的なことも含めて報告書にて報告します。

今後の取組み

角田市が支払っているみやぎ県南中核病院企業団負担金の負担割合は、次のとおりです。

①企業団の管理及び運営に要する経費(事務費)

均等割25%・人口割75%

*H25年度実質割合28.59%

②病院の建設整備に要する経費

13%

③病院の管理及び運営に要する経費

均等割20%・人口割30%・利用者割50%

*H25年度実質割合24.79%

腫瘍センター建設に係る負担は、病院施設の機能アップという考え方から、③の管理、運営に要する経費の負担割合を適用するということになっています。【健康推進課】

意見・質問・要望等

子どもに関することで、若い夫婦の方に、質問されました。午後7時頃、子どもが具合が悪く横になっていた。突然、吐いてひどい状況であったそうです。消防署に電話したら、同済、金上、仙南病院を紹介されましたが、全て断られた。子どもに一晩我慢してもらって、翌日、阿部医院で点滴してもらい回復したという話を聞きました。これでは、若い人たちは角田から離れていくと思います。これをどう考えればいいのでしょうか。【角田地区(南ブロック)】

当日の回答

このようなケース、どうしてもという場合は、みやぎ県南中核病院で対応してもらうこととなります。広報かくだや宮城県の相談先もご利用いただければと思います。(下記参照)

補記)広報かくだ2011年6月号に「夜間の急な病気やけがのとき」記事ありました。

かかりつけ医のある方→いつも利用している病院・医院へ

かかりつけ医のない方→角田消防署(63-1011)へ電話

緊急時→119番通報(救急車で医療機関)へ

二次救急病院として みやぎ仙南中核病院(51-5500)へ

お子さんの急な発熱、けがのときなど

【宮城県こども夜間安心コール】へ電話相談

電話番号 022-212-9390

携帯電話の場合、局番なしで #8000

(相談時間は午後7時から午後11時です)

今後の取組み

市内に小児科専門医がおられませんので、強く招聘を要望しておりますが、実現に至っておりません。今後も努力してまいります。なお、救急の対応につきましては、議員回答のとおりです。【健康推進課】

意見・質問・要望等 保育所に入れない人がいると聞いていますが、現状はどうか。
【角田地区(新丁ブロック)】

当日の回答 現在どうなっているか分かりませんが、12月時点では26人いるとのことで、当局は待機児童を無くすために検討しています。角田保育所を平成30年に建て替える計画があります。

今後の取組み 2ヶ所の保育所定員260名ですが、定員の120パーセントの幼児を受け入れています。それでも対象年齢によっては、年度当初から入所できず、後半になると一層待機児童が増加してくる現状です。待機児童の解消策は難しい問題ではありますが、認可外保育施設との情報共有化や、広域入所など、種々検討してまいりたいと思っております。また、平成30年度に予定している角田保育所新築の際には、定員増も含めて検討していきたいと考えております。【子育て支援課】

意見・質問・要望等 高齢化が進んでいますが、市民のコミュニケーションの場として、FM放送局の設置を検討してみてはどうか。【角田地区(中央ブロック)】

当日の回答 意見として承ります。

今後の取組み 角田市では「高齢者サロン」などへの支援によって高齢者のコミュニケーションの場の充実を図っていくこととしております。コミュニティFM局の開設は事業計画から運用開始に至るまで相当の準備と事務手続きが必要であり、継続して毎日放送を行うためには番組の自主制作費も含め相当の費用がかかることが予測されることから、角田市の高齢化対策としては現時点で検討する予定はございません。【社会福祉課】

意見・質問・要望等 特別養護老人ホームの件ですが、その後どうなっているのでしょうか。また、グループホームもお聞きします。【角田地区(田町ブロック)】

当日の回答 阿武隈急行岡駅前特別養護老人ホームの建設場所が決まりました。グループホームは昨年の11月1日の公募をした結果6社の応募がありました。その後の経過は分かりません。確認します。

今後の取組み 【特別養護老人ホーム】
事業者名:(仮称)社会福祉法人ふくじゅの森
平成25年4月以降県補助金内示後に社会福祉法人設立認可予定
建設予定地:角田市岡字駅前北地内、定員:100人、平成25年度建設、平成26年4月オープン予定

【グループホーム】
事業者名:株式会社ジェイバック
建設予定地:角田市梶賀字西地内、定員18人、平成25年度建設、平成26年4月オープン予定【社会福祉課】

意見・質問・要望等

医療費負担が増えているが、対策を講じていますか。保健師さんの見回りがなくなったがどうなっているのですか。高齢者世帯が増えており不安です。【北郷地区】

当日の回答

保健師さんの地区担当がなくなったことを、持ち帰り実情を確認して、改める部分については改めるよう伝えます。

今後の取組み

保健師の家庭訪問については、以前は地区担当制で行っていましたが、現在は、核家族、一人暮らし高齢者、高齢者世帯の増加等により訪問対象も増え、困難事例が多く関係機関との連携も増え業務量が多くなり、地区担当制をとることができません。

しかし、年代に応じた必要な方への見守りも含め訪問等は行っており、健康問題等支援が必要な方には定期的、継続的に訪問しております。今後はこれまで以上に、地域の健康に関する問題や課題について保健師の専門性を活かすことができる体制に努力してまいります。【健康推進課】

意見・質問・要望等

野良ネコ対策をやって欲しいです。困っています。飼う人の責任をしっかりとるよう広報で知らせて欲しいです。【角田地区(南ブロック)】

当日の回答

持ち帰り検討します。

今後の取組み

ネコに関する相談は、生活環境課に時々寄せられます。その多くは捨てネコや糞尿に関するものです。行政区によっては独自に注意喚起の回覧文書を作成しているところもあります。

今後、広報かくだ等でネコの飼育のマナー等についてのお知らせを検討したいと思います。【生活環境課】

意見・質問・要望等

フレスコキクチ敷地内に24時間営業の精米機械が設置してありますが、深夜騒音のため営業時間を午後10時頃までにして欲しいです。24時間明るいので、夏場は青少年のたまり場にもなります。【角田地区(田町ブロック)】

当日の回答

生活環境課に確認します。

今後の取組み

精米機が騒音規制法上の規制に該当するものがどうかを含めて、フレスコキクチに事情を伝えて確認してもらうことにしておりますが、その回答待ちの状況です。できるだけ改善していただけるよう働きかけていく考えでいます。【生活環境課】

意見・質問・要望等

①ごみの集積所に当番制で分別の指導をしているが、区内には130戸ほどのアパートがあり周知するため回覧しますが、回覧は途中で無くなってしまいます。また、住民登録をされていない方もいるので、アパートに管理人をおいてもらえませんか。条例などできないでしょうか。

②不動産屋さんや大家さんの6割の方々からできないと断られます。現場だけで対応するのは難しいです。【角田地区(新丁ブロック)】

当日の回答

①管理人がいるアパートも3分の1ぐらいはあると聞いています。個々にお問い合わせしたり、大家さんと話し合いをしている所もあります。

②アパートに管理人を置いて責任を持っていただくのが良いのではないのでしょうか。

今後の取組み

各地区の環境衛生組合長と協議しながら、対応を検討したいと思います。【生活環境課】

No. 29

結婚相談に関すること

意見・質問・要望等

角田市は人柄、気候、自然に恵まれているなど魅力がありますが、PRが足りないと思います。今回のお見合大作戦のように一過性に終わらせないで、結婚相談室を設けるなど継続的に取り組んで欲しいです。【角田地区(中央ブロック)】

当日の回答

意見として承ります。

今後の取組み

婚活推進については、平成25年度の角田市の重要な事業のひとつとして今後取り組みます。具体的には、結婚相談業務を担う市民相談員の配置、婚活バンク制度の設立などを予定しています。【生活環境課】

No. 30

結婚相談に関すること

意見・質問・要望等

TBS恋愛応援バラエティー もてもてナインティナイン 角田の花嫁お見合い大作戦の収録2月16・17日はどこでやりますか。【角田地区(田町ブロック)】

当日の回答

現在のところ分かりません。是非応援してください。早く市民の方に周知するよう伝えます。

今後の取組み

歓迎イベント以外は公開収録とならないため、収録場所については収録の支障にならないよう周知はしませんでした。角田市中央公園の各施設や角田小学校の体育館で収録を行いました。【生活環境課】

No. 31

結婚相談に関すること

意見・質問・要望等

お見合いパーティーはタダなのですか。【角田地区(東ブロック)】

当日の回答

角田市では300万円予算措置しています。

今後の取組み

各団体等の代表者を構成とする実行委員会を組織し、市より負担金を支出し、それを財源に事業が実施されました。【生活環境課】

No. 32

結婚相談に関すること

意見・質問・要望等

お見合い大作戦は結構なことだが、一時的なイベントで解決する問題ではないと思います。「婚活推進課」を設置すべきです。結婚すれば10万円とか仲人に10万円出すという自治体もあるそうです。参考にしてほしいです。【横倉地区】

当日の回答

前回の報告会でも嫁不足・結婚問題に関する要望が多く出されたので、教育厚生常任委員会でも議論してきました。今回のTV番組をきっかけに、今後も全市的な活動として継続をしたいと考えていました。一発花火で終わらせないようにしたいので、皆さんにもご協力をお願いしたいです。

今後の取組み

お見合い大作戦には参加しなかったものの、結婚を望んでいる独身の方がたくさんいるという話が各方面より聞かれました。今後はそのような方たちが参加しやすい取り組みを考えて、積極的に取り組んでいきたいです。【生活環境課】

意見・質問・要望等

モテモテ99のお見合いに25人中4人が枝野から申し込んでいます。この企画のノウハウをとり入れて定期的にやってほしいです。今回は男性だけが対象となっていますが、女性についても考えなければいけません。議員はぜひ仲人的なことをやっていただきたいと思います。【枝野地区】

当日の回答

モテモテ99のお見合い企画は市としても300万円の予算を組んで対応します。今回の企画を単発的なものにするのではなく、現代の人に合った形のお見合いなども考えなければならぬと思います。教育厚生常任委員会で検討していきます。

結婚相談会をやっても人がほとんど来ないのが現状です。今の若い人はくっつけても離れるのも早い方もいるので、責任を感じてなかなか手をだせないという事情もあります。

今後の取組み

婚活事業については、未婚の女性に対しても実施していきたいと考えています。【生活環境課】

意見・質問・要望等

墓地が欲しいです。市営墓地の応募者が20人ほどいて抽選にはずれてしまいました。年配の方もすぐ欲しいと言っていました。なんとかならないものですか。市営墓地の拡大できませんか。【角田地区(南ブロック)】

当日の回答

要望として、承ります。

今後の取組み

市営墓地の区画数は380区画あります。現在は空いている区画はありませんが、使用者の都合で空きが出た場合は墓地使用者を募集し、応募多数の場合は抽選で使用者を決定しています。

現在は市営墓地を拡張する計画はありませんが、拡張するには数多くの需要が確実にあることが前提になります。【生活環境課】

意見・質問・要望等

井戸水検査は全戸すべきではありませんか。【小田地区】

当日の回答

現在、放射性物質調査のため定期的に市内10戸に調査をお願いしています。生活に密着することなので要望事項とさせていただきます。

今後の取組み

平成24年度から井戸水の放射能測定を四半期ごとに年4回市内10か所で行っております。豊室、山の内(小田)、枝野1区、藤尾1区、藤尾6区、東小坂、君萱、西根5区、西根6区、西根12区で採取した井戸水の放射能測定を行ったところ、ヨウ素、セシウムともに不検出でした。今のところ測定の結果、井戸水から放射能は検出されていません。当面は現在の検査を継続していきたいと考えております。【生活環境課】

